

フィンランドの伝統装飾

「ヒンメリ」用ストロー

シバセ工業 一般向けに販売

シバセ工業が一般向けに販売する「ヒンメリ」用ストロー



ストロー製造のシバセ工業（浅口市鴨方町六条院中）は、フィンランドの伝統装飾「ヒンメリ」専用に開発したストローの一般向け販売を始めた。本来使われる麦わらより安価で扱いやすいのが特

長。日本でも人気が高まり、商社向けの従来品を改良して色展開を拡充した。環境に配慮した脱プラスチックの動きや新型コロナウイルス禍で型コロナウイルス禍で飲食用の需要が減る中、プラスチック製ストローの新たな需要を掘り起こそうと開発した。本物の小麦とライ麦そっくりのページジュヤブラウンといった麦色4色のほか、赤や黄、青など計10色を用意。

口径は2・5ミリと3ミリがあり、100本入り1箱858円。単色だけでなく、好きな2色（各50本）を組み合わせた注文にも応じる。自社の通販サイトで取り扱っている。

ヒンメリは、乾燥した麦わらに糸を通して多面体の形にしたオブジェ。元は豊稔などを願う祭りの装飾で、日本でも近年、30〜50代の女性を中心に人気が高まっている。制作には裂けやすい麦わらの代わりに、耐久性のあるストローがしばしば用いられるという。

同社はこれまでブラウンなど4色を商社を通じて販売していたが、今年に入り愛好家

らからストローを求めや、作り方を掲載した声が多く寄せられたため、一般向けの商品企画。仕がりの美しさを考慮してストローの強度を高めたほか、子どもも楽しめる「おうち時間」で、ヒンメリ作りを楽しんでほしい」としている。

同社は「新型コロナウイルス禍で増えた問い合わせは同社（086542215）。（岡村綾乃）